

ブラジル・ウィークリー

2017年9月11日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (9月4日～9月8日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比+1.6%となり、週間ベースで7週連続の上昇となりました。4日(月)は、ブラジル中央銀行のエコノミスト調査において、今年の経済成長率の見通しが上方修正されつつも、今年と来年のインフレ率予想が、わずかながら低下したことなどが好感され、上昇しました。5日(火)は、今年前半の政治危機に繋がった司法取引が取り消される可能性が浮上し、テメル政権が経済テコ入れに向けた取り組みを推進する展望が開けたことを受けて、買いが先行したものの、利食い売りなどから、小幅な上昇に留まりました。6日(水)は、8月の拡大消費者物価指数(IPCA)が市場予想を下回ったことから、ブラジル中央銀行が積極的な利下げを継続する余地が広がったとの見方が強まり、ボブスバ指数は前日比+1.7%と週の中で最も大きく上昇しました。8日(金)は、6日夕方のブラジル中央銀行による1%の利下げ(9.25%⇒8.25%)が好感され、買いが先行したものの、商品価格の下落がより材料視され、反落しました。なお、7日(木)は、独立記念日の祝日のため、休場でした。

ボブスバ指数の推移

(2016年9月8日～2017年9月8日)



レアル(対円)の推移

(円) (2016年9月8日～2017年9月8日)



9月8日時点(過去1週間=9月1日、過去1ヵ月=8月8日、過去3ヵ月=6月8日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。